

# 先輩に聞いてみました!!

# コース選択

## 4年間の流れ

- 1回生 ○コース選択の期間  
○新修外国語の履修
- 2回生 ○コース毎の専門授業
- 3回生 ○卒業論文作成の準備
- 4回生 ○卒業論文執筆  
○就職活動・大学院入試



大阪市立大学文学部では1年間かけて、2回生以降に所属するコースを決めることができます。先輩たちはどのようにして所属するコースを決定したのでしょうか？

2回生の先輩2人にインタビューしてみました！



入学前から  
コースを決めていました！



1年間かけて  
興味が変わりました！

人間行動学科 地理学コース  
2回生 梶本千尋さん

言語文化学科 表現文化コース

2回生 中根悠里さん

○1年間でどのように興味が変わりましたか？

○1年間の選択期間にはどのようなメリットがあると思いますか？

自分の場合は興味がはつきり定まっていなかつたので、1年間を使って幅広く授業を受けていました。入学時点で確定せずに、自由に興味を探ることができたのが、自分のコースを決めることができたと思います。また、2回生以後に始まる専門科目の準備などもできました。

○1年間でどのように興味が変わりましたか？

○1年間の選択期間はどのように過ごされましたか？

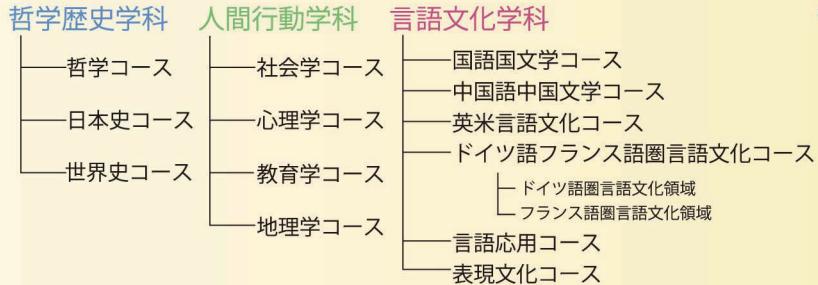
コース選択は迷いませんでしたが、他コースでも自分のやりたいことができる可能性は考えました。後悔しないように、コースガイダンスに参加したり、他コースについて調べたりもしました。また、視野を広げるために興味関心がなかった授業をあって受けたりしました。

私が文化に興味を持つたきっかけは、幼い頃から習っているダンスの発表会です。観に来てくれた友人の「感動した」という言葉に、人の心を動かす文化の力を実感し、それに関する学問をやりたいと思うようになりました。方向性は定まったものの具体的な大学を決めかねていたのですが、友人が市大の文学部案内を持ってきて、市大の表現文化コースを勧めてくれました。そこにあった「文化を通して人を見る」という文章に「これだ」と思い、志望大学・コースを決めました。

○入学前からコースを決めていた理由は何ですか？

## 文学部組織図

### <文学部>



### <文学研究科>

